

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	富士宮駅～イオン・星山台～蒲原病院線			事業者名	山交タウンコーチ株式会社	
路線の状況	起点	経由地	終点			
	富士宮駅	イオン 星山台	蒲原病院			
系統キロ程 (km)	18.0		輸送量 (人/日)	20.4		
平均乗車密度 (人/便)	2.0		運行回数 (回/日)	10.3		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	富士川第一小・中学校、富士川第二小・中学校				
	病院	蒲原病院、富士宮市立病院				
	商業施設	イオンモール富士宮				
	その他	富士宮駅、富士川駅、富士宮市役所				
収支率 (%) (収益/費用)	39.2		乗車人員 (人)	72,580		
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停2	名称	拠点：富士宮駅、蒲原病院、 バス停：イオンモール富士宮、北松野バス停（重複区間を除く）			
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	21.2					
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用促進啓発表示（バス社内、停留所） ・富士市バス祭り：車両展示、時刻表、販促物配布 ・バス利用者及び回覧板を活用し時刻表配布 ・インターネットによる「バス総合案内システム」の運用（路線情報、停留所位置情報、時刻表） ・富士市路線バス、コミュニティバス「乗り継ぎ割引」【共通回数券設定】実施 等 					
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・乗務員の省燃費運転（エコドライブ）講習による燃料費、CO2削減 ・デジタルタコグラフの活用（燃料費削減、教育） ・人件費抑制 					
沿線市町の サポート	<p>【富士宮市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の通勤・通学及び日中の買い物・通院の利用が多く重要な路線であるため、国庫補助後の欠損額を市が補助することで、路線を維持していく。 <p>【富士市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」、「バスの日イベント」等のMMの実施や、乗り継ぎ割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などを行うとともに、国や県の補助後の欠損額を補助することで、路線を維持していく。 					
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>					

系統地図

